

発行  
岡崎市子ども会育成者連絡協議会  
岡崎市子ども会安全会  
岡崎市十王町2丁目9番地  
岡崎市青少年女性課内  
電話 (0564) 23-6221  
発行責任者  
西川 純一

# 岡子連だより

## 第48回 岡崎市子ども会大会 寒い冬には、タップダンスを踊ろう!!



2月1日(日) 岡崎市中心総合公園武道場において、市内各学区から800名程の子ども達と育成者が参加して開催いたしました。第1部の記念式典では、優良子ども会の顕彰で、緑丘学区・馬頭・緑丘3区子ども会が「年間を通じて、子ども達の自主性を引き出し、子ども達の手による活動が十分行われている」、矢作北学区・中園北子ども会が「子ども達・親・地域が一体となった活動を行い、市花壇コンクールで優良賞を受賞」と、それぞれの受賞理由で表彰を受けられました。活動報告では、馬頭・緑丘3区子ども会(緑丘学区)から2名が年間を通じての楽しい活動内容を元氣よく大きな声で発表してくれました。

来賓祝辞では柴田市長が、壁新聞を見られて「一年間の活動

成果が壁新聞によく表れていました。」と感想を述べられました。

2階会場入り口には、各学区・単子から60点程の壁新聞が出版されました。昨年からはじめました壁新聞表彰で受賞された子ども会は以下のとおりです。会長賞・中之郷団地子ども会(六ツ美西部学区)、ユニーク賞・三島学区、アイデア賞・矢作東学区、ポイント賞・矢作西学区、チームワーク賞・矢作北学区、ジュニアリーダー賞・本郷町子ども会(六ツ美中部学区)、特別賞は3点、在家町子ども会(六ツ美中部学区)・百々西町子ども会(大樹寺学区)・美合学区でした。



第2部のアトラクションでは、地球のアイドル「舞音&響」(天才姉妹プロタップダンス)とそのお友達10名とで、武道館の床が割れんばかり華麗なタップダンスを披露していただき、会場のみならずフロアーに出て、一緒にステップを踏みました。

### インリーダー研修会

in Winter  
いいんでねエの!?ペンダント  
ジュニアリーダーズ 牛列

子ども会大会のフィナーレは何といつても、ジュニアリーダーズクラブの「みんなであそぼう」です。タップダンスでノリノリになっていた子ども達と、色々なゲームで楽しく大騒ぎしている間に時間切れとなってしまいました。

ウルトラこんには、ジュニアリーダーズクラブです。H15年12月20・21日に、愛知県青年の家に市内各学区の小学5・6年生の子ども達60名程が集まり、インリーダー研修会in Winterが開催されました。今年、いろんな学区から集まった子ども達をこっちゃ混ぜにし、1つの班が7〜8名くらいになるようにして8班つくり、班ごとにジュニアリーダーが1名付く形で2日間子ども達と楽しみました。2日の間に班で1つの創作ダンスを作るといったのが今年の内容でした。子ども達は、普段しないダンスにとまどっていました。ジュニアリーダーと一緒に「みんな1つものを作り、共感する楽しさ」を体で感じ取っていました。最後には、班ごとにみんなの前で、ダンス発表会を行



い、会場全体が笑い熱気でいっぱいになっていきました。そして、最後の最後にみんなで1つのダンスを踊り、最高の2日間が幕を閉じました。たった2日間だけど、研修会に集まったみんなは、とても大切な何かを手に入れた気がしました。

# 子ども会紹介

## 子ども達の1年を ふりかえって

4月になって初めての経験となる、子ども会の役員がスタートしました。たくさん不安の中、新役員それぞれが家族や地域の方々の協力のもと、ひとつひとつの行事に必死になって取り組んでゆく思いでした。

我が矢作南学区筒針・東レ子ども会総勢57名、半数以上を1〜3年の低学年が占める構成です。低学年をまとめていけるのかと、役員一同不安を少なからず抱いてました。このような状況の中で平成15年度子ども会がスタートしました。



矢作南学区・筒針・東レ子ども会

野林 恵理



いざ行事が始まると、6年生が小さな子ども会役員となって低学年をリードしてくれました。お陰でみんなが一丸となって楽しくスタートしました。みんなが楽しみにして集うクリスマス会など、会場準備に始まり、ゲームや進行など全て6年生が中心になって行ってくれました。引込み思案になりがちな低学年生も6年生にのせられて、みんなが元気に参加できる行事となりました。



このように全ての行事において6年生が中心になり、子ども達がまとまっていける子ども会活動であってほしいと思います。子どもが少ない今、年上、年下の子とのふれあいの中で、色々な勉強ができることを望んでいます。

## 子ども達

### アリガトウ！

矢作西学区西本郷第2子ども会

山口 泰正

私達の子ども会は、岡崎市の西端にある矢作西学区の中の1単子で、40名の会員と7名の役員にて活動しています。

会の行事は、これといった特色や特別なイベントも無く、例年通りの活動をしています。

春の新生入会歓迎会に始まり、ソフトボール、フットベースボールの練習に学区の運動会。夏は球技大会、ラジオ体操とお楽しみ会としての遠足。

秋は、神社祭礼のみこし行列冬にはクリスマス会をと。それと年間を通じて、神社の清掃と花壇の手入れを冬季を除き毎月1回行っています。



本年度は、例年にとらわれることなく、何か新しいことをやろうと考えました。が、子ども会の行事では例年であっても、1年で変わる我々役員にとっては、すべての行事が新しいものとなり、これらをこなしていくのに精一杯で、あつという間に過ぎてしまいました。

さて、本年度はお楽しみ会として、駒立のマルタ園様へぶどう狩りに行きました。



当日、集合場所に集まり、バスに乗り込んでいく子ども達を見ながら、楽しんでもらえるかと不安になり、事故等はないかと心配したりと気をもんでいました。ところが現地に着き、自由行動とした途端の子ども達の行動を見て、不安や心配は忘れてしまいました。

このぶどう園にはアスレチック場もあり、ぶどうはこの次とばかりに遊具に飛び付く子や、「まだ食うのか!」とあきれてしまうほどぶどうを食べる子、服をきたままプールに入り込み全身びしょ濡れになる子などで見ている大人達も楽しくなっていました。昼時を知らせて弁当を食べるよう言っても遊びに夢中でなかなか食べなかつたり、短時間でかき込み、また飛んでいく子などさまざまで、帰りたくないと言う子までおり、今までの役員の方や学校の先生方の苦勞を改めて認識しました。



最後に、協力頂いた役員、保護者の方々、ありがとうございました。また、色々貴重な体験させてくれた子ども達アリガトウ!

## 恵田・奥殿 合同レクリエーション

奥殿学区 柴田 晃代

12月7日、初冬の晴天に恵まれたこの日、恵田・奥殿合同レクリエーションドッジボール大会が開催されました。

初めての試みの上、ぶっつけ本番という無謀な計画にもかかわらず、恵田52名・奥殿74名という多くの子ども達の参加で異様な盛り上がりの中、大会は始まりました。

両校とも各学年1クラスしかありません。その為、クラス対抗などという全員で団結して同学年の子どもと戦う事はほとんど初体験です。そんな子ども達がゲームが始まったとたん、声をかけ合い作戦を練り、それぞれが自分のできる限りの力を出し合って、ボールに向かって行きます。



低学年には、けがのないようソフトミニバレーのボールを使用しましたが、ボールがコートにこがる度に、みんなボールに飛びついてがんばっています。また、高学年の子供は闘志むき出しで、手に汗にぎるラリーの応酬が何度もみられ、たいへん見ごたえのある試合が繰り広げられました。



両学区、ほぼ互角の戦いが続き、あつという間に大会の終了時間となり、育成者のみなさんが作ってくださったおいしいお汁粉を頂きながら、お互いの健闘をたたえ合いました。

翌日、こどもの家の先生から「早速、来てる子ども達全員でドッジボールやっていたよ。」というお言葉を頂き、本当にうれしく、暖かい気持ちになりました。



## 「親子で歩こう、ふるさと発見」

細川学区細川住宅子ども会  
三浦 晃

今期初の子ども会役員会の席で、前期役員の方から、「細川学区の子ども会活動でのメイン行事は年間を通して2つある。1つは夏のソフトボール、2つ目は冬のメイン行事です。」と教えていただいた。「大変だなあ。できるかなあ?」と不安に思ったものです。

各単子の子ども会代表11名を2組に分け私は冬のメイン行事の担当になりました。

冬のメイン行事の企画に入ったのは秋のお祭りが終わった10月も半ばを過ぎた頃でした。以前より実施していた村積山に登る会という意見もあったが昨年

実施した地域の史跡をウォークラリー方式で歩く、「親子で歩こう、ふるさと発見」を実施することに決めました。

今回の行事のおもな狙いは子ども達に地元をたくさん名所史跡のあることを知ってもらおう事、地域に貢献できる事、最後に遊び心を持つ事の3点でした。

具体的には名所、史跡4箇所をおり込んだ10コースを5人、10人をめどにしたグループに割り振り、途中のポイントでは、ゲーム、クイズで点を付けていた。また、コースを歩いている時にはゴミ拾いをさせ、可燃・不燃物の分別もさせ、その結果でも採点をし、合計点で優秀グループには表彰をしました。



あたえられた地図をたよりにメンパーと協力し史跡を探す子ども達、真剣にゲームに取り組む子ども達、たくさんさんのゴミを

誇らしげに見せる子ども達、どの表情を見ても今回の企画を実施して良かったと役員一同思いました。また、たくさんの方の御協力に感謝いたします。ありがとうございました!



## 原稿募集

みなさんの町・学区子ども会活動の事例を紹介して下さい。特に子ども主体で運営して好評な行事など原稿にして事務局までお届け下さい。(行事の様子の分かる写真添付をお願いいたします)

連絡先 市青少年女性課

電話 23-6221 ファックス 23-6226



## 安全会について

## 県子連安全会

平成13年度より諸般の事情により、県子連の安全会に移行し3年がたちました。

安全会について説明します。

## 子ども会安全会とは

子ども会活動は地域の子どもが集まり、仲間をつくり、遊びを通して連帯性、協調性など人間関係を学び、主体性、創造性を伸ばし、たくましい子どもに育てる事を目的としています。

子ども達の冒険心は旺盛です。しかし、子どもが好む遊びには、たくさん危険がひそんでいます。

活動をするにあたり、十分に検討し計画をたて、事故を未然に防ぐよう努力すること。また子ども自身の安全能力の向上を図ることなど安全教育の普及に

4月・5月の  
主な行事予定

## 岡子連総会

- 4月10日(土) 午後7時
- 岡崎市福祉会館 6F大ホール
- 各学区役員5名

## 審判養成講習会

- ソフト・フットベース
- 4月18日(日) 午前9時
- 三菱自工体育館
- 定員ソフト84名・フットベース126名

努めるとともに、万一の事故に備え、みんなで互いに助け合おうという考えのもとに始められたのが愛知県子ども会安全会です。

## 加入できる方は

- ① 子ども会の会員(就学前3年の幼児から)

ただし、就学前3年の幼児については安全会会員である保護者が同伴すること。

- ② 子ども会の指導者及び育成者
- ③ 子ども会ボランティア及びジュニア・リーダー

## 会費

一人年額100円

## 加入申し込み

5月31日までに、学区取りまとめの上、各担当理事へ

## 見舞金

実通院1日から支給

## 見舞金請求手続き

単子代表者が学区代表幹事を通じて事務局に申請する。  
※引後10日以内に申請する。

※学区で審判を行ってもらえる方ぜひ参加下さい。

## 子どもまつり

- 5月2日(日) 午前10時
- 乙川河川敷 殿橋下流一帯
- 参加自由、子どもも大人もたくさん来て下さい。

楽しい催しを準備しています。

## 代表幹事研修会

- 5月16日(日) 午前9時30分
- 愛知県青年の家

請求時の添付書類  
育成者の手引を参照

## 見舞金の請求できない事故

- ① あらかじめ定められた事業計画に基づき活動を行い、1人以上の指導者(20才以上)又は育成者の管理下にあること。
- ② 指定の集合又は解散場所と加入者の住所との通常経路の往復途中。
- ③ 指導者又は育成者があらかじめ定められた事業計画を推進するために必要な調査活動及び往復途中。
- ④ 指導者又は育成者が子ども会活動振興上必要な研修会、研究会及び会議等への参加中及び往復途中。
- ⑤ 会員が前期の各号に該当する活動中に会員外の第三者にあたるた対人傷害の場合、但し、往復途中を除く。

※見舞金が支給できない事故がありますので注意。

## レクリエーション講習会

- 5月16日(日) 午後1時30分
- 愛知県青年の家(体育館)
- 各学区・単子役員等及び5・6年生(レクの知識・ゲーム指導)

## 編集後記

新年度に入り、新役員になられた方、さあ大変、でも子ども達と、楽しく、面白く思い出せる活動を行ってください。

## 事故状況調査報告

平成16年1月2日現在 岡崎市子ども会安全会

## 1. 学年別

人数	幼児	小学生						中学生	高校生(J・L)	指導者 育成者	その他	合計
		1	2	3	4	5	6					
男	1	0	2	5	5	12	21	0	10	0	56	
女	0	1	2	8	13	16	35	0	9	0	84	
計	1	1	4	13	18	28	56	0	19	0	140	

## 2. 行事別

件数	ソフトボール	ドッジボール	運動会	相撲	フットベースボール	その他のスポーツ	祭	その他のレク	奉仕	往復(交通事故)	合計
	46	1	3	1	78	3	1	5	2	1	140

## 3. 月(事故発生の月別に記入のこと。)

件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月(14年度分)	3月(14年度分)	合計
	5	29	49	42	4	2	2	0	1	3	4	140

## 4. 部位別(重なる場合も記入すること。関節部は末端部位に入れる。)

件数	頭部	顔面	頸部	肩部	背部	胸部	腰部	腹部	上腕	前腕	手部	大腿	下腿	足部	死亡	合計
	6	15	2	1	0	3	4	1	2	0	83	1	2	20	0	140

## 5. 症状別(重なる場合も記入のこと。)

件数	打撲	骨折	捻挫	切傷	突指	脱臼	挫傷	擦過	歯損	関節炎	火傷	視力	その他	死亡	合計
	17	40	31	3	16	1	12	0	1	0	0	0	21	0	142

## 6. ブロック別(過年度補正を含むこと。)

症状	岩津	中央	常葉	東海	美河	南	矢作	竜南	合計
件数	23	18	5	9	26	26	21	12	140

